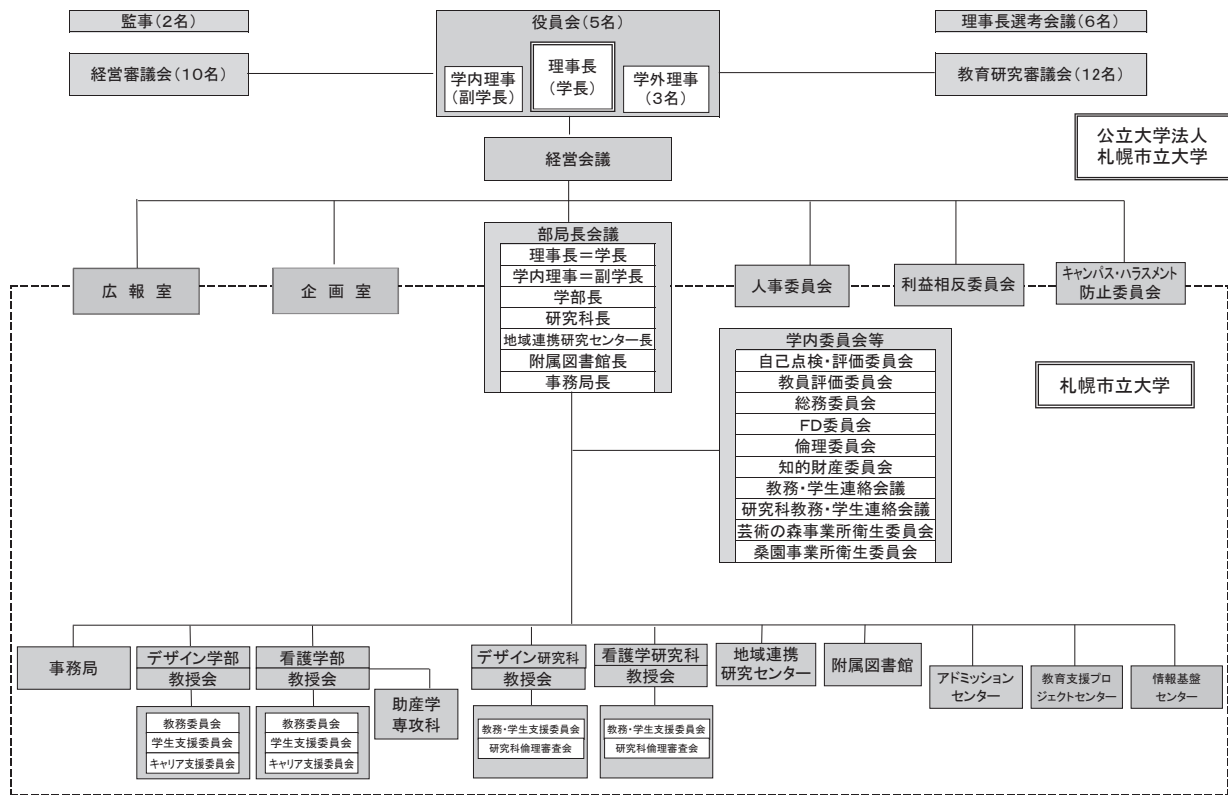




## VIII 法人・学内運営の概要

### 1 2021年度 公立大学法人札幌市立大学 組織図



### 2 役員会及び審議会の審議状況

回数	経営審議会	教育研究審議会	役員会
第1回	(1) 2020年度決算及び事業報告について (2) 2020年度計画の実績報告について	(1) 2020年度計画の実績報告について (2) 名誉教授の発議について (3) 公衆衛生看護学専攻科設置について	(1) 2020年度決算及び事業報告について (2) 2020年度計画の実績報告について (3) 公衆衛生看護学専攻科設置について
第2回	(1) 2022年度予算編成方針について (2) 規程等の改正及び廃止について	(1) 規程等の改正及び廃止について (2) 2022年度以降の共通教育科目カリキュラムの変更について (3) 教員の再任について	(1) 2022年度予算編成方針について
第3回	(1) 公立大学法人札幌市立大学理事長の任期に関する規程の改正	(1) 公立大学法人札幌市立大学理事長の任期に関する規程の改正	(1) 公立大学法人札幌市立大学の給与規程の改正
第4回	(1) 公立大学法人札幌市立大学の給与規程の改正	(1) 部局長等人事案	(1) 部局長人事について



回数	経営審議会	教育研究審議会	役員会
第5回	(1) 2022年度計画及び予算 (2) 認証評価機関による認証評価の受審 (3) 前期授業料口座振替日の変更に係る規程改正 (4) 入学時における保証人契約の適正化 (5) 大学院生に対するCOVID-19感染拡大に伴う特例措置 (6) 認定看護管理者教育課程サードレベル部門設置要項の改正及び運営細則の制定 (7) AITセンター関連規則の改正・制定	(1) 2022年度計画及び予算 (2) 認定看護管理者教育課程サードレベル部門設置要項の改正及び運営細則の制定 (3) AITセンター関連規則の改正・制定 (4) 札幌市立大学学則及び公立大学法人札幌市立大学履修等に関する規則の改正 (5) 全学部共通及びデザイン学部カリキュラム・ポリシーの改正について	(1) 2022年度計画及び予算

### 3 役員会及び審議会委員名簿（2021年4月1日現在）

#### 1) 役員

役職	氏名	現職
理事長	中島 秀之	学長
理事（常勤）	松浦 和代	副学長
理事（常勤）	小野 聡	事務局長
理事（非常勤）	恩村 裕之	北電興業株式会社 取締役社長
理事（非常勤）	石垣 靖子	北海道医療大学名誉教授
理事（非常勤）	大友 裕之	公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長
監事（非常勤）	橋場 弘之	田村・橋場法律事務所（札幌市任命）
監事（非常勤）	谷口 雅子	谷口雅子公認会計士事務所（札幌市任命）

#### 2) 経営審議会委員

役職	氏名	現職
理事長	中島 秀之	
理事	松浦 和代	
理事	恩村 裕之	北電興業株式会社 取締役社長
理事	大友 裕之	公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長
事務局長	小野 聡	
学外委員	酒井 裕司	一般財団法人さっぽろ産業振興財団 専務理事
学外委員	花井 秀勝	フュージョン株式会社 代表取締役会長
学外委員	水落 隆志	札幌商工会議所常務理事・事務局長
学外委員	町野 和夫	北海道大学大学院経済学研究院 教授
学外委員	上田 順子	公益財団法人北海道看護協会会長



## 3) 教育研究審議会委員

役職	氏名	現職
学 長	中島 秀之	
理 事	松浦 和代	
デザイン学部長	細谷 多聞	
看護学研究科長	菊地 ひろみ	
デザイン研究科長	石井 雅博	
附属研究所長	安齋 利典	
附属図書館長	川村 三希子	
事務局 長	小野 聡	
学 外 委 員	前田 弘志	バナナムーン・ステュディオ代表
学 外 委 員	石井 知子	札幌市教育委員会委員
学 外 委 員	石垣 靖子	北海道医療大学名誉教授
学 外 委 員	黒宮 裕久	札幌市立札幌清田高等学校 学校長

## 4 経営会議

2021年度は7回の会議を開催した。

会議では、法人の経営及び札幌市立大学の教育研究に関する重要事項について協議を行った。

## 5 部局長会議

回数	開催日	議題
第1回	4月7日	(1) 学内会議等実施報告
第2回	5月13日	(1) 学内会議等実施報告
第3回	6月2日	(1) 学内会議等実施報告 (2) 2020年度決算について (3) 2020年度計画の実績報告に係る自己点検・評価結果について (4) 公衆衛生看護学専攻科の開設について (5) 地域共創の場形成支援プログラムへの参画について
第4回	7月7日	(1) 学内会議等実施報告
第5回	7月15日	(1) 2020事業年度の実績報告に係るヒアリング回答（案）について
第6回	8月4日	(1) 札幌市地方独立行政法人評価委員会の評価結果（案）に対する意見の有無について
第7回	9月1日	(1) 学内会議等実施報告
第8回	10月6日	(1) 学内会議等実施報告 (2) 情報システム関連規程等の改正及び廃止について (3) 大学認証評価に係る認証評価機関の選定について (4) 2022年度以降の共通教育科目カリキュラムの変更について
第9回	11月4日	(1) 学内会議等実施報告 (2) 遠隔会議システムの更新について



回数	開催日	議題
第10回	12月1日	(1) 学内会議等実施報告 (2) 芸術の森キャンパスでのドラマ撮影について (3) 看護学研究科倫理審査会規程の改正について (4) 入学時における保証人契約の適正化に関する規則等の改正について
第11回	1月5日	(1) 学内会議等実施報告 (2) 共通教育科目の科目区分名称の変更について
第12回	2月2日	(1) 学内会議等実施報告 (2) COVID-19拡大に伴う在学年限及び又は休学期間延長に関する特例措置について (3) 遠隔会議システムの更新について (4) 自己点検・評価実施方針について (5) 全学部共通及びデザイン学部カリキュラム・ポリシーの改正について (6) AITセンターの設置に伴う関係規則等の改正・制定について
第13回	3月2日	(1) 学内会議等実施報告 (2) 2022年度計画について (3) 札幌市立大学学則及び公立大学法人札幌市立大学履修等に関する規則の改正について (4) 認定看護管理者教育課程サードレベル部門設置要項の改正及び運営細則の制定について

## 6 企画室

企画室は、全学ポリシーの策定に関すること、教育改革に関すること、その他、理事長が指定するものについて企画・立案し、経営会議へ提案する組織である。2021年度の会議の開催数は4回であった。

主な活動として、大学の魅力向上のためDNAタスクフォースを設置し、大学の魅力向上のための意見収集を行った。

## 7 広報室

広報室は、主に広報戦略の推進に関する事項等を所管している。2021年度の会議の開催数は12回であった。

主な活動として、2021年度版大学パンフレットの発行及び2022年度版大学パンフレットの検討・制作のほか、大学公式ウェブサイトの管理・更新を行った。また、北海道新聞への広告掲載などのメディア展開を行った。

## 8 教授会

### 1) デザイン学部教授会

デザイン学部教授会は、2021年度に13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、その他学部の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。

また、教授会終了後には、毎回、各学内委員会及び学部委員会からの報告を行う教員会議を開催した。

### 2) 看護学部教授会

看護学部教授会は、2021年度に臨時教授会1回を含む13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、進級卒業判定及びその他学部の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。また、助産学専攻科における教育課程の編成、修了判定及びその他専攻科の教育研究に関する事項などについても本教授会において、幅広く審議を行った。

なお、本教授会において、各学内委員会及び学部委員会からの報告も行った



### 3) デザイン研究科教授会

デザイン研究科教授会は、2021年度に13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、その他研究科の教育等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。

### 4) 看護学研究科教授会

看護学研究科教授会は、2021年度に臨時教授会4回を含む16回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、修了判定及びその他研究科の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。また、各学内委員会等からの報告も行い、必要に応じて看護学研究科科目担当専任教員を構成員とする拡大会議として開催した。

## 9 地域連携研究センター

運営会議（計11回）の開催に加え、地域・産学連携部門、国際交流部門、まこまない班の3セクションに構成員を配置し、公開講座、地域貢献事業、産学連携事業、国際交流活動、知的財産管理、研究活動推進に関する活動、まこまないキャンパスに係わる事業を実施した。主な活動内容は以下のとおりである。

### <公開講座>

大学が持つ知的資源をデザイン・看護の視点に基づき地域に還元し、地域の産業、まちづくり、保健・医療・福祉等への貢献をすることを目的として、公開講座を開催した。専門職業人や市民を対象とした13コース32コマの講座を、延べ999名が受講した。また、ちえりあとの連携講座として延べ16名が受講した。さらに、今年度も北海道立総合研究機構との共催講座「知活ゼミナール」を開催。YouTubeで配信し、述べ530名が視聴した。

### <地域・産学連携>

地域からの協力要請に対して、教員・学生が教育・研究の成果を地域に還元するため、地域連携活動への協力を行った。また、教員の研究成果を学外に周知し産学官金連携のきっかけを探るために、「ものづくりテクノフェア（2021年はオンライン開催）」や「ビジネスEXPO」等の展示会へ出展したほか、SCU産学官金研究交流会をSCU-TV（YouTube）にて配信するなど、COVID-19の影響を受けながらも、更なるネットワークづくりを図った。

### <国際交流>

国際化に関する基本方針及び行動計画に基づき、推進することを計画していたが、COVID-19の影響により、予定していた交流プログラムを中止または延期し、新たにオンライン国際交流プログラムを行った。また、学生に広く国際交流の機会を提供するため、新たに、国際交流事業促進支援制度（セミナー型）を設けた。

### 「学生の国際化」

2020年度に引き続き、台中科技大学とオンライン国際交流プログラムを実施し、看護学部学生8名ならびに教職員5名が参加した。

提携校ではないが、フランス・ヴァレンシエンヌのInstitut Supérieur du Design (ISD) Rubikaと、オンライン情報交換・交流会を実施し、デザイン学部学生12名ならびに教職員4名が参加した。また、オーストラリアのグリフィス大学へのオンライン留学体験を実施し、医学専攻学生2名とデザイン学部学生1名ならびに看護学部学生1名との交流を行った。

新たなセミナー型プログラムでは、経済連携協定で来札したインドネシア人看護師とのオンライン交流会を実施し、看護学部学生11名ならびに教職員3名が参加した。また、スウェーデンの高齢者福祉施設オンライン視察研修を実施し、デザイン学部学生7名、看護学部学生5名、看護学研究科学生1名ならびに教職員11名が参加した。



#### 「教職員の国際化」

学術奨励研究において、教員の国際学会・国際展示会への発表に関わる補助制度、国際学会誌への投稿を促進する補助制度を実施した。

ラップランド大学とは国際ワークショップを実践するために、共同研究の一環として遠隔システムを活用しつつ、意見交換を行い、COVID-19の影響により直接の訪問は延期となったが、今後の研究発展に向けた取組を継続している。

#### 「提携校との交流の活性化」

台中科技大学との学生交流協定に基づき、特別聴講生1名を受け入れた。

#### 「海外とのネットワーク化」

フランス・Institut Supérieur du Design (ISD) Rubika、オーストラリアの大学等との新たな交流を検討した。

#### <知的財産>

学内の知的財産に係わる管理・運営を行った。特許出願1件、意匠登録1件を行ったほか、イノベーションジャパンへの知的財産シーズ出展などの活動を行った。また、「看護系大学連携による知的財産創出ネットワーク」に幹事校として参画し、ネットワーク会議（1回）、知的財産研修会（1回）を開催した。

#### <研究推進>

地域や産業界等から依頼された受託研究6件、共同研究7件、寄附金3件の受入れを行ったほか、前年度に改善した学内競争的研究費（学術奨励研究費・共同研究費・田村ICT基金）制度を実施した。また、両学部の教員の交流を図るため研究交流会を企画・実施した。

## 10 附属図書館

2021年度は全11回運営会議を開催し、附属図書館の運営に係る事項について協議を行った。主な協議内容は、図書館サービス、図書館予算、データベース・電子ジャーナル・購読雑誌の契約検討、除却、等であった。

SCUジャーナル編集ワーキングでは、研究論文集「SCU Journal of Design & Nursing 第15巻」を2021年10月に発行した。また、第16巻発行に向けて、投稿論文の査読を開始した。

## 11 アドミッションセンター

アドミッションセンターは、2021年度に10回の会議を開催し、新型コロナウイルス感染症対応の検討、前年度の入試結果の分析、高校訪問・進学相談会の実施計画の策定、入試区分ごとの学生募集要項・選抜試験実施要領に関する審議、入学者選抜試験に係る現状分析を行った。

また、学生募集に係る具体的な取組として、オープンキャンパス、大学・大学院等説明会及び高校訪問等を企画・実施した。

## 12 教育支援プロジェクトセンター

教育支援プロジェクトセンターは、文部科学省の補助事業や公的機関が実施する事業に関するプロジェクト等を所管しており、「サードレベル部門」「看護コンソーシアム部門」を設け、各部門において活動を行った。



## 13 情報基盤センター

情報基盤センターの2021年度の活動は、情報セキュリティポリシーの啓発活動として、情報セキュリティに関するFD研修会の実施及び情報セキュリティに関する自己点検を行った。また、各種システムの見直し・更新、教職員への情報システムに関する情報提供等を行った。なお、これらの活動については、情報基盤センター運営会議（2021年度10回開催）において確認しながら実施した。

## 14 学内委員会

### 1) 自己点検・評価委員会

自己点検・評価委員会は、主に認証評価や年度計画の進捗管理に関する事項等を所管しており、2021年度は8回開催した。

2021年度の主な活動として、2020年度計画の実績報告書（案）の作成を行ったほか、2021年度計画に係る半期の取組状況の進捗管理や2023年度の大学評価（認証評価）受審に向けて認証評価機関の選定に係る情報を取得した上で比較検討を行い、（社）大学教育質保証・評価センターを認証評価受審機関として選定した。

### 2) 教員評価委員会

2021年度は委員会を6回開催した。各教員から提出された教員活動実績申告書の確認作業や教員評価書の作成作業を行うとともに、次年度に向けた記入要領及び申告書様式等の検証を行った。

評価結果については、2021年度末に任期満了を迎える教員の再任審査及び2021年度に実施した学内昇任選考の書類審査時に資料として活用した。

### 3) 総務委員会

2021年度は委員会を9回開催した。校舎保全工事の計画、新型コロナウイルス感染対策を踏まえた防災訓練の報告、2021年度卒業式・修了式、2022年度入学式等の検討を行い実施した。

また、昨年を引き続き、夏季及び冬季の節電対策についても実施した。

### 4) FD委員会

FD委員会は、2021年度に9回開催し、教員の資質向上、FDに関する情報の共有化・情報収集のため、他部署からの企画も含め学内研修会の開催及び学外研修会への教員派遣等を行ったほか、授業評価アンケートの集計結果に対する教員所見のとりまとめを行った。

### 5) 倫理委員会

倫理委員会では、申請された研究計画の倫理的配慮が充分であるか否かについて、人権擁護の観点に基づき審査を行っている。

2021年度は、原則、毎月第4水曜日に委員会を開催した（計12回開催）。

2012年度から始めた審査方法として、審査資料の事前確認を行い、申請者へ委員のコメントを送付し、最終版の申請書及び資料の提出を委員会開催までに求めている。この審査方法の採用により、審査時間の短縮化、審査申請から研究開始までの迅速化を図っていたが、更に迅速審査を含めて効率化ならびに迅速化を図るため、2020年度から新様式、新審査フローを導入した。

年間の審査申請総数は58件であったが5件の申請取下げならびに差戻しがあり、最終的に承認したのは53件であり、1回当たり平均4.4件の審査を実施した。

審査結果は「承認」、「条件付承認」、「再提出」、「不承認」、「非該当」のいずれかで判定した。

審査の社会的透明性及び客観性を担保すると同時に、申請者や委員に係るリスク管理の保全のため、2011年度から継続して弁護士1名に外部委員として委嘱し、委員会を組織している。

2014年12月告示の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働



省)に基づき、2015年度から人を対象に介入・侵襲を伴う医学系研究の倫理審査を扱う特別審査部門を設置した。この指針において、倫理審査委員会の成立要件として、構成員は「倫理審査委員会の設置者の所属機関に所属しない者が複数含まれていること」とされていることから、この特別審査部門の外部委員として、前述の弁護士に加え、医師1名を追加で委嘱した(2021年度は、特別審査部門の開催は0回)。

6) 利益相反委員会

利益相反委員会は、産学官連携活動において大学と教職員等が利益相反の疑いを持たれることを防ぎ、大学の社会的信頼の維持を目的として、2016年度に設置された。

1件の利益相反自己申告書に基づき審議し、非該当とした。

7) 教務・学生連絡会議

教務・学生連絡会議は、2021年度に12回開催し、共通教育、デザイン・看護両学部の連携教育に関する事項及び学生生活、課外活動支援に関する事項等について審議した。

具体的には、学事暦、時間割、シラバス、定期試験及び授業評価アンケートに関すること、また、奨学金、大学祭、チューター制度に関すること等について審議した。また、両学部の教務委員会及び学生支援委員会から教務及び学生支援に関する課題を報告し、両学部の情報を共有した。特に、新型コロナウイルス感染症への対応に関しては両キャンパスの情報共有の場になったとともに、授業実施方針や課外活動に関する方針などの原案を作成し各教授会に諮った。

8) 研究科教務・学生連絡会議

研究科教務・学生連絡会議は、2021年度に5回開催し、デザイン・看護学両研究科の連携教育に関する事項、研究科連携科目に関する事項、院生研究支援費に関する事項及び学生生活に関する事項等について審議した。





## 15 構成員名簿

区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
	経営会議	◎中島 秀之 松浦 和代 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 事務局長
	部局長会議	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 安齋 利典 川村 三希子 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 地域連携研究センター長 附属図書館長 事務局長
	企画室	松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ ◎小野 聡	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 事務局長
	広報室	細谷 多聞 小田 和美 石田 勝也 須之内 元洋 福田 大年 伊東 健太郎 高橋 奈美 鬼塚 美玲 ◎小野 聡	デザイン学部長 看護学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 事務局長
	人事委員会	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 小野 聡	学長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 事務局長
	キャンパス・ハラスメント防 止委員会	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 小野 聡	学長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 事務局長
	利益相反委員会	◎中島 秀之 松浦 和代 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 事務局長



区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
	地域連携研究センター	◎安 齋 利典 山田 良 貝谷 敏子 金 秀敬 武田 亘明 張 浦華 並木 翔太郎 横溝 賢 森 朋子 檜山 明子 藤井 瑞恵 本田 光 武富 貴久子 原井 美佳 近藤 圭子 加藤 秀樹	地域連携研究センター長 デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 事務局地域連携課長
	図書館	◎川村 三希子 松井 美穂 金子 晋也 神島 滋子 藤井 瑞恵 片山 めぐみ 松永 康佑 矢野 祐美子 加藤 秀樹	附属図書館長 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 事務局地域連携課長
	教育支援プロジェクトセンター	◎松浦 和代 佐藤 ひとみ 樋之津 淳子 成澤 元宏	副学長 兼 看護学部長 看護学部教授 看護学部教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長
	アドミッションセンター	◎松浦 和代 細谷 多聞 藤木 淳 小宮 加容子 山田 信博 菅原 美樹 本田 光 守村 洋 大淵 一博 須之内 元洋 福田 大年 山本 真由美 福原 啓祐 布廣 成規	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 情報基盤センター長 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 事務局学生課長 事務局桑園担当課長



区分	委員会等	委員・構成員		
		教職員名	所属・職位等	
	情報基盤センター	佐藤 ひとみ 樋之津 淳子 ◎大淵 一博 矢久保 空遥 木田 敏郎	看護学部教授 看護学部教授 情報基盤センター長 デザイン学部助教 総務課長	
学内委員会	常置委員会	自己点検・評価委員会	松浦 和代 細谷 多聞 ◎石井 雅博 菊地 ひろみ 川村 三希子 椎野 亜紀夫 小野 聡	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 附属図書館長 デザイン学部教授 事務局長
		教員評価委員会	◎松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 樋之津 淳子 小野 聡	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 看護学部教授 事務局長
		総務委員会	齊藤 雅也 西川 忠 卯野木 健 定廣 和香子 大淵 一博 工藤 京子 ◎小野 聡	デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部教授 情報基盤センター長 看護学部講師 事務局長
		FD委員会	◎若林 尚樹 佐藤 ひとみ 武田 亘明 張 浦華 檜山 明子 石引 かずみ 福原 啓祐 布廣 成規	デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
		倫理委員会	◎川村 三希子 荒木 奈緒 三谷 篤史 山田 良 小林 重人 市戸 優人 加藤 秀樹	附属図書館長 助産学専攻科長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 看護学部助教 事務局地域連携課長
		看護学部卒業研究部会	神島 滋子 矢野 祐美子 黒田 紀子	看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師



区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
連絡調整会議	学部間 教務・学生連絡会議	松浦 和代 ◎細谷 多聞 柿山 浩一郎 齊藤 雅也 松井 美穂 小田 和美 喜多 歳子 福原 啓祐 布廣 成規	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部教授 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
	研究科間 研究科教務・学生連絡会議	◎石井 雅博 菊地 ひろみ 椎野 亜紀夫 樋之津 淳子 福原 啓祐 布廣 成規	デザイン研究科長 看護学研究科長 デザイン学部教授 看護学部教授 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
衛生委員会	芸術の森事業所衛生委員会	森 朋子 ◎成澤 元宏 安藤 貴之 廣瀬 瑞絵	デザイン学部准教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長 事務局総務課庶務係員 保健室保健管理員
	桑園事業所衛生委員会	大友 舞 田仲 里江 ◎成澤 元宏 佐々木 亜矢子	看護学部助教 看護学部助教 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長 桑園事務室学生支援係員
学部委員会	デザイン学部 教務委員会	◎柿山 浩一郎 藤木 淳 小林 重人 並木 翔太郎 丸山 洋平 森 朋子 山田 信博 矢久保 空遥	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部助教
	学生支援委員会	◎齊藤 雅也 三谷 篤史 松井 美穂 金子 晋也 小宮 加容子 横溝 賢 松永 康佑	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師



区分	委員会等	委員・構成員		
		教職員名	所属・職位等	
学部委員会	デザイン学部	◎若林 尚樹 西川 忠 大島 卓 金 秀敬 石田 勝也 片山 めぐみ 福田 大年	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師	
	看護学部	教務委員会	◎喜多 歳子 卯野木 健 村松 真澄 伊東 健太郎 工藤 京子 黒田 紀子 高橋 奈美 武富 貴久子 山本 真由美 鬼塚 美玲 齋 若奈 田仲 里江 牧田 靖子 坂本 結城	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教
		学生支援委員会	◎小田 和美 貝谷 敏子 守村 洋 原井 美佳 矢野 祐美子 大友 舞 渋谷 友紀 中田 亜由美 平山 憲吾	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教
		キャリア支援委員会	◎荒木 奈緒 神島 滋子 菅原 美樹 檜山 明子 石引 かずみ 近藤 圭子 栗原 知己 吉田 実和 高橋 葉子	助産学専攻科長 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助手
研究科委員会		デザイン研究科	◎椎野 亜紀夫 三谷 篤史 大島 卓 金 秀敬 小林 重人 横溝 賢	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授



区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
研究科委員会	デザイン研究科	◎三谷 篤史 小宮 加容子 丸山 洋平 成澤 元宏	デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長
研究科委員会	教務・学生支援委員会	◎樋之津 淳子 定廣 和香子 神島 滋子 黒田 紀子	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師
	研究科倫理審査会	荒木 奈緒 ◎卯野木 健 村松 真澄 成澤 元宏	助産学専攻科長 看護学部教授 看護学部准教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長

◎印：所管部局長等

## 16 FD・SD活動

### FD活動 年間活動概要（学内研修会）

(単位：名)

全学FD	研修会名	参加者数
7月21日	本学の情報セキュリティポリシーについて	109
8月31日	2021年度札幌市立大学研究交流会	89
2月17日	コロナ禍における学生および教職員のメンタルヘルス	65

(単位：名)

デザイン学部・研究科FD	研修会名	参加者数
6月16日	オンラインでの定期試験実施について	38
9月15日	授業目的公衆送信補償金制度について～ SARTRAS対応のキノ・キモ ～	36
12月15日	SCUオンライン教育の可能性を探る	38
3月11日	研究指導のための、研究・開発におけるテーマ設定と成果公表の考え方・進め方	15
3月16日	学習成果の公正な測定	32

(単位：名)

看護学部・研究科FD	研修会名	参加者数
12月15日	メンタルヘルス不調の学生への対応	35
1月8日	人生一度、看護管理を「真に」楽しむための講義 「理論と実践の融合が人生を楽しめるコツ！」	15
3月16日	学習成果の公正な測定	36



## SD活動 年間活動概要

(単位：名)

SD	研修名	形態	受講者数
通年	障害者差別解消法に関する研修	札幌市立大学	2
通年	本学の情報セキュリティポリシーについて	札幌市立大学	66
2021年4月12日	採用者レク	札幌市立大学	3
4月13日	採用者レク	札幌市立大学	3
4月14日	採用者レク	札幌市立大学	3
6月24日	第1回「公立大学の経営課題に関する研修会」	学外	8
7月5日	人を動かすコミュニケーション研修～キーパーソンへ働きかける編～	学外	1
7月12日	アサーティブコミュニケーション研修	学外	1
7月26日	分かりやすい説明の仕方研修	学外	1
7月30日	第2回「公立大学の経営課題に関する研修会」	学外	4
8月3日	タイムマネジメント研修～仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ	学外	1
8月5日	達成力強化研修～仕事を最後までやり抜く力を身に付ける	学外	1
8月16日	メンタルヘルス研修～ラインケア	学外	1
8月20日	男性のための部下育成研修～女性リーダーの活躍を支援する	学外	1
8月25日	リーダーシップ研修～意識改革し、部下、後輩を牽引するリーダーとなる	学外	1
8月30日	論理的で分かりやすい文書の書き方研修	学外	1
9月8日	事務職のための業務改善研修	学外	1
9月8日	入札談合防止に関する調達担当者研修会	学外	3
9月9日	論理的で分かりやすい文書の書き方研修	学外	1
9月9日	説明力UPセミナー～話す力と情報整理力を高める～	学外	3
9月10日	「教務事務セミナー」	学外	2
9月13日	自立型社員研修～自立型社員に成長する「部下力強化&モチベーションアップ」セミナー	学外	1
9月16日	入札談合防止に関する調達担当者研修会	学外	1
9月27日	公立大学法人会計セミナー「入門」	学外	5
9月28日	入札談合防止に関する調達担当者研修会	学外	3
10月5日	公立大学法人会計セミナー「初級」	学外	3
10月7日	公立大学法人会計セミナー「中級」	学外	4
10月15日	入札談合防止に関する調達担当者研修会	学外	1
11月17日	研究倫理e-ラーニング	学外	1
11月11日	一日でわかる最新版の年末調整	学外	1
11月30日	公立大学の経営課題に関する研修会	学外	2
12月17日	公立大学の経営課題に関する研修会	学外	3
2022年2月17日	「コロナ禍における学生および教職員のメンタルヘルス」	札幌市立大学	17